

基本目標3 環境を守りはぐくむ人づくり



－イメージビジョン－

地域の環境、さらには地球規模の環境をよくするため、世代や職業、地域の枠を越えて、多くの人や団体が連携して活動しています。

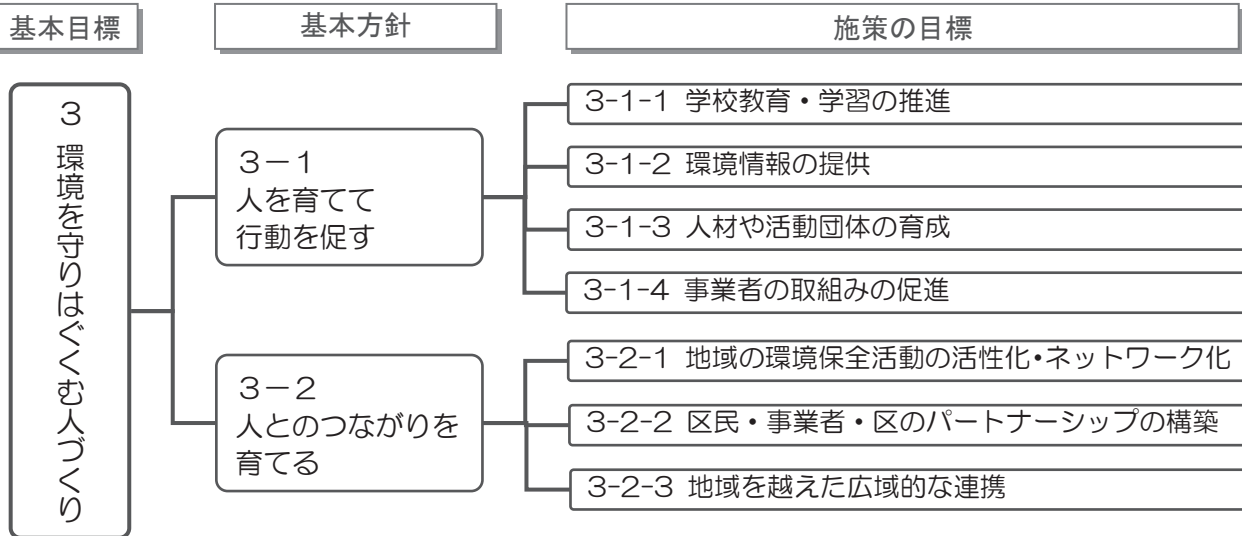
また、子どもたちも、「めぐろ」に愛着をもち、都会にありながら自然とのつきあい方を身につけています。

人々は、環境に与える負荷を十分に認識して、ごく自然に環境保全に取り組んでおり、多様なツールから環境に関する情報を得て、発信しています。

転入した人々も、子どもや地域との関わりの中で、「めぐろ」の環境について学び、環境にやさしい暮らし方を賢く選択しています。

こうした将来像を目標に、環境への気づき、意識改革、行動の変化をもたらす、学習や体験の機会を増やし、日常生活の中で環境に関する情報交換や活動ができる、環境コミュニティを醸成していきます。

また、環境学習等に参加した人々が、地域の環境活動や人材育成に携わっていく仕組みを構築し、区民の環境意識の向上を図ります。



3-1 人を育てて行動を促す

【実現に向けた考え方】

環境にやさしいまちをつくるためには、環境保全の大切さや環境問題の現状を知り、日常生活や事業活動において環境に配慮した行動を身につけ、定着させることが重要です。

そこで、環境学習の推進、環境情報の提供により、区民一人ひとりの環境問題に対する関心を高めます。また、積極的に区の環境保全に関わる人材や活動団体を育成し、活躍の場を提供することで、区民の環境意識や参加意欲の向上を図ります。

<指標の評価>

☺: 目標値を達成 😊: 目標値に近づいている ☹: 目標値に近づいていない -: 現状値を把握していない

指標項目	環境指標 取組指標	基準 年度	基準年度末 時点実績値	平成24年度末 実績値	平成33年度 数値目標 (目指す方向)	評価
環境推進員養成講座修了者数 (累計値)		22	63人	100人	263人	☺
環境保全活動参加経験率※1		24	5.8%	5.8%	平成24年度実績 +10%	-
環境に関する情報提供の 満足度※2		24	11.0%	11.0%	平成24年度実績 +10%	-
普及版めぐろグリーンアクション プログラムの参加件数・ 修了件数		23	144件/3件	164件/30件	増加	☺
区ホームページ※3(もっと知りたい 環境のこと)アクセス数		23	697	502	増加	☹
めぐろグリーンアクションプロ グラム(事業所版)の新規認定件 数		22	1件	1件	増加	☺

※1 環境に関するアンケートの問「区で行っている環境保全に関する取組みへの参加経験」に対し、どれかに参加したことがあると答えた人の割合。

※2 環境に関するアンケートの問「環境に関する情報提供の満足度」に対し、満足及びやや満足と答えた人の割合。

※3 <http://www.city.meguro.tokyo.jp/keyword/learn/kankyogakushu/index.html>
トップページ>キーワードから知る めぐろのこと>学ぶ>もっと知りたい環境のこと

【平成24年度の成果】

- 環境推進員養成講座を開催し、平成24年度の受講生21人のうち12人が修了生となり、着実に数値目標に向けて増加しています。
- 普及版めぐろグリーンアクションプログラムの参加件数、修了件数は、ともに増加しました。一方、めぐろグリーンアクションプログラム(事業所版)の認定件数は1件で、中間報告件数は15件、更新認定件数はありませんでした。
- 区ホームページのアクセス数は、平成23年度と比べて減少しました。平成23年度は、震災後の情報収集により、多くのアクセスがあったものと思われます。

3-1-1 環境教育・学習の推進

《環境学習推進方針の作成》

効果的に環境学習を推進するために年度ごとに環境学習推進方針を作成しています。平成24年度は、温暖化防止をテーマに掲げ、めぐろグリーンアクションプログラムを実施しました。



《環境学習機会の提供》

自発的な環境活動へのきっかけとして、身近なテーマで大人から子どもまでを対象とした講演会・学習会を開催しました。また、普及版めぐろグリーンアクションプログラムを普及させることで、世帯単位での環境配慮への取組みを進めました。

<環境学習の内容と参加人数>

<消費生活展>

講座・講習会名	延参加人数
子育てママのエコ入門講座(4回)	親子59人
消費生活講座(3講座)	79人
消費生活展	6,040人
普及版めぐろグリーンアクションプログラム 参加件数/修了件数	164件/30件

《 学校等における環境学習の推進 》

学校における環境学習活動の充実を図るため、学校版めぐろグリーンアクションプログラムを区立小中学校全32校で継続して行っています。

平成24年度は、優れた活動を行った菅刈小学校、烏森小学校、月光原小学校、駒場小学校、緑ヶ丘小学校、宮前小学校の小学校6校、第四中学校、第七中学校、第八中学校の中学校3校、合わせて9校を表彰しました。また、学校訪問しアドバイスを行いました。



＜学校版めぐろグリーンアクションプログラム表彰式＞

《 自主的な環境学習の支援 》

区では区民等が自主的に行う環境学習や環境活動の支援や学校・町会・地域などの活動で利用できる身近な環境測定機器の貸出しを行い、測定機器については騒音計を10回貸し出しました。

平成24年度は、支援として生ごみの堆肥化推進を行いました。出前授業も行っていますが、実績はありませんでした。



＜騒音計＞

《 エコプラザを活用した環境学習 》

環境に配慮した生活を提案するため、身近な体験を通して楽しく学べる、さまざまなテーマの講座・講習会を目黒及び平町のエコプラザにて開催しました。

平成24年度に開催した講座・講習会は全18講座、延べ3,002人の参加がありました。

この取組みは、地域の団体、事業者、学校などと協働で企画運営しており、子どもたちの参加も増加しました。

＜環境学習の内容と参加人数＞

講座・講習会名	参加人数 ／出展数
学んで育てる「緑のカーテン」	87人
オンリーワンバッグを作る	206人
リフォームファッションコンテスト	26作品
修理コツコツ講座	125人
キッズあつまれ！エコひろば	376人



＜キッズ環境紙芝居＞



＜リフォームファッションコンテスト＞

平成25年度に実施する主な施策の内容

- ◇ 区民等を対象とした講演会・学習会を開催します。
- ◇ 環境月間や温暖化対策月間などの機会を利用し、環境に対する意識を高めるようなパネル展を行います。
- ◇ 区民等が自主的に行う環境学習・環境活動への支援を行います。
- ◇ エコプラザを活用した、省エネルギーやごみ減量に関する講座・講習会を展開します。

トピックス

家庭の生ごみの堆肥化活動

「こまばりサイクルの会」は、駒場町会・住区の有志（約30世帯）を中心に平成8年に発足された会で、平成15年からは、家庭から出る生ごみの堆肥化活動に取り組んできました。平成18年度から23年度まで、環境学習モデル事業「生ごみリサイクルによる花とみどりのまちづくり」を区と協働で進めて、駒場野公園内の環境学習施設に設置された堆肥化機械装置を活用して家庭から出る生ごみの堆肥化活動を実施しました。

現在では、参加者も増えて、4班に分かれ週2回活動しており、さらに、菅刈住区にも活動グループができています。

トピックス

めぐろグリーンアクションプログラムとは…

今、私たちの周りには地球温暖化を代表として様々な環境問題があります。この問題を解決するには、区、区民、事業者、学校がそれぞれの立場から環境に配慮した活動を行うことが必要です。

区では、家庭や事業所、学校において、地球温暖化防止のために具体的に行動するしくみとして、目黒区独自の環境配慮行動プログラム「めぐろグリーンアクションプログラム」をつくりました。このプログラムには、普及版・事業所版・学校版の3種類があります。

普及版めぐろグリーンアクションプログラム

温暖化対策について、身近にできることから始められるプログラムです。チャレンジしたい個人の方は、環境清掃部環境保全課環境情報係まで。

めぐろグリーンアクションプログラム事業所版

「めぐろグリーンアクションプログラム事業所版」は、環境に配慮した行動を行う区内事業者を応援するプログラムです。

チャレンジしたい事業者の方は、環境清掃部環境保全課温暖化対策係まで。

学校版めぐろグリーンアクションプログラム

学校版は、環境教育推進のための一つの手段であり、児童・生徒と教職員が一体となって、学校生活の中で継続的に省エネ・省資源活動や環境学習活動に取り組むためのプログラムです。区立小・中学校の取り組みについては、教育委員会事務局学校運営課学事係まで。

WEB

詳しくは、区のホームページをご覧ください。

http://www.city.meguro.tokyo.jp/kurashi/shizen/mondai/green_ka/index.html

トップページ>くらしのガイド>自然・環境・ごみ>環境保全施策の推進>地域のグリーン化

3-1-2 環境情報の提供

《 環境情報の一元化 》

平成23年度に実施した環境施策の状況及び評価を明らかにした環境報告書（本編・資料編・概要版）を作成し、区の施設で配布したほか区ホームページ²²でも公表しました。

また、区ホームページにおける環境情報の充実を図り、積極的な情報提供に努めました。

《 多様な媒体を活用した環境情報の発信力の強化 》

6月の環境月間に、総合庁舎西ロロビーで環境パネル展を行いました。エコプラザ情報室の図書・資料等の整備、エコプラザニュースなどの広報誌の充実を図り、エコプラザの利用促進を図りました。様々な機会、媒体を活用して環境情報の発信力を高めていきます。



＜環境月間パネル展＞

平成25年度に実施する主な施策の内容

- ◇ 目黒区環境基本条例に基づき、環境報告書の作成と配布を行います。
- ◇ 環境月間を周知するとともに、一人ひとりが身近な地域環境から考えるきっかけとなるようなパネル展などを実施します。
- ◇ 区ホームページに環境情報の積極的な掲載を行い、情報発信します。
- ◇ エコプラザのPR活動を強化し、利用促進を図ります。

トピックス

目黒区ホームページ「もっと知りたい環境のこと」コーナー

各種環境データ、学べる施設、講座に関する情報を随時更新しています。

WEB

<http://www.city.meguro.tokyo.jp/keyword/learn/kankyogakushu/index.html>

トップページ > キーワードから知る めぐろのこと > 学ぶ > もっと知りたい環境のこと



²² http://www.city.meguro.tokyo.jp/gyosei/tokei/chosa_hokoku/kankyo_hokoku/index.html
 トップページ>行政情報>統計・調査・報告>調査・報告>目黒区環境報告書（めぐろの環境）

3-1-3 人材や活動団体の育成

《 地域の環境配慮活動団体の支援 》

学校や団体からの2件の要請により、テーマに沿った講師をそれぞれ派遣しました。

《 環境推進員等の育成・支援 》

環境推進員養成講座を開催し、環境保全活動のリーダーを育成しました。平成24年度は21人の受講生の中で、12人が修了生となりました。また、環境推進員のステップアップ講座「いきものたちと・ともにくらせる・まちづくり」ほか2回を開催し、40人程度が参加しました。そのほか、交流会も1回開催しました。



＜環境推進員養成講座＞

平成25年度に実施する主な施策の内容

- ◇ 小中学校や団体へ環境学習のテーマに沿った講師を派遣します。
- ◇ 地域活動団体・事業者団体に対して、活動の支援を行います。
- ◇ 環境推進員養成講座を開催し、環境保全活動のリーダーを育成します。また、区や団体等と協力して地域で活動していくためのステップアップ講座を開催します。

3-1-4 事業者の取組みの促進

《 環境に配慮した事業活動の促進 》

めぐろグリーンアクションプログラム（事業所版）を推進し、平成24年度は新規の認定が1件、中間報告が15件ありました。

平成24年度は申請はありませんでしたが、製造業、建設業、情報通信業及びものづくりにかわるソフト産業を主たる事業として営む区内中小企業の国際標準規格ISO9000並びに14000シリーズの取得に対して、費用の一部を助成しています。

＜認定事業者の概要＞

認定事業者名	認定日	取組み内容
有限会社グラム・デザイン	平成24年 8月23日	<ul style="list-style-type: none"> ・ バラング菜園、観葉植物を育てる。 ・ ごみ分別の徹底、リサイクルを行う。 ・ 節電、電気使用量の見直し。 ・ Webサイトを通じての環境情報を発信する。

平成25年度に実施する主な施策の内容

- ◇ めぐろグリーンアクションプログラム（事業所版）を推進します。
- ◇ 国際規格取得支援事業を行います。

3-2 人のつながりを育てる

【 実現に向けた考え方 】

区内には環境保全活動に熱心に取り組んでいる人や団体が多数存在しています。地域の環境保全活動をさらに活性化するため、エコプラザを拠点とした環境配慮活動団体のネットワーク化を図り、環境活動に取り組む人や団体同士の交流や連携を図ります。

また、区民・事業者・区のパートナーシップや他都市との連携により、各主体の協力が必要な取組みや、地域を越えた広域的な環境課題に対する取組みの効果を一層高めます。

< 指標の評価 >

😊: 目標値を達成 😊: 目標値に近づいている 😞: 目標値に近づいていない -: 現状値を把握していない

指標項目	環境指標 取組指標	基準 年度	基準年度末 時点実績値	平成24年度末 実績値	平成33年度 数値目標 (目指す方向)	評価
目黒区立エコプラザ登録団体数		22	8団体	11団体	38団体 (3団体/年)	😊
地球温暖化対策地域協議会開催回数		22	2回	2回	継続的な開催	😊
環境審議会開催回数		22	4回	3回 (小委員会3回)	継続的な開催	😊

【 平成24年度の成果 】

- ・ 目黒区立エコプラザ登録団体数は、11団体となり、順調に増加しています。
- ・ 地球温暖化対策地域協議会は2回、環境審議会は3回と継続的に開催しています。

3-2-1 地域の環境保全活動の活性化・ネットワーク化

《 地域の環境配慮活動団体の支援 》

地域で環境に配慮した活動を行う団体を支援しています。活動の場を提供するため、区立エコプラザ活動室を割引料金で貸し出しています。平成24年度は、11団体の登録がありました。

《 地域の環境保全活動の普及および参加促進 》

平成24年12月8日にエコライフめぐろ推進協会と共催でエコまつり🌱めぐろ2012を開催しました。参加団体数は33団体、来場者数は2,651人でした。区も『みんなで楽しくエコマナー』というテーマでブースを出展し、啓発を目的としたパネル展示とクイズ、大声コンテストを実施しました。

また、地域の環境活動の活性化につなげるため、幅広い環境活動や継続した取組みをしている区民・事業者・団体を「エコチャレンジ顕彰」として顕彰しています。平成24年度は1団体を顕彰し、平成25年2月9日に顕彰式を行いました。



<エコまつり 展示ブース>



<エコまつり・リフォームファッションショー>



<エコチャレンジ顕彰式>



<被顕彰者同士の交流>

<被顕彰者の取組み>

被顕彰者（敬称略）	顕彰理由
いきいき*がくだい 清掃ボランティアグループ	目黒区内にコースを設定し、吸殻、空き缶、ペットボトル及び紙くずなどのポイ捨てされたごみの収集を行い、身近な行動から地域社会の環境美化実現のため清掃活動に積極的に取り組み地域貢献と環境意識の向上に尽力された。

平成25年度に実施する主な施策の内容

- ◇ 地域団体との連携、支援事業、地域活動協力者の養成を図ります。

トピックス

エコライフめぐろ推進協会とは…

平成7年、区民と行政が連携してリサイクルを推進する組織として「リサイクルめぐろ推進協会」が設立されました。その後、平成17年に環境全般に亘る事業を行う「エコライフめぐろ推進協会」へと改名し、環境問題に関する情報の普及・啓発や環境活動をする区民や区内事業者の支援を行っています。平成18年には、区の指定管理者となり、エコプラザの管理運営も行っていきます。

今後は、環境問題に積極的に関心を持つ人たちだけでなく、一人でも多くの区民に環境にやさしいライフスタイルに関心を持ってもらい、様々な立場の人たちがつながっていけるネットワーク作りの拠点となる役割も期待されています。

WEB

<http://park15.wakwak.com/~meguro.3r/>

トピックス

エコマナークイズ

エコまつりめぐろ2012の来場者に楽しみながらエコマナーを考えてもらうため、エコマナークイズを実施しました。クイズ用紙の裏面には、ポイ捨て禁止シートやごみの出し方に関する啓発を掲載し周知を図りました。


エコマナー クイズ

次の問題に、○か×でお答えください。

- ① カセットボンベは使い切ってから、「燃やさないごみ」として出す。
- ② 歩道についている黒いしみは、ポイ捨てされたガムである。
- ③ エコドライブは、燃費がよくなり、二酸化炭素の削減になる。
- ④ 目黒区には、環境を学んだり楽しく活動するための講座がある。

①	②	③	④

パネルを見ながら、クイズに挑戦しよう！



環境保全キャラクター
ちきゅうくん

<エコマナークイズ(表面)>

ポイ捨て禁止などのシートを配付しています！


マナー向上のため、啓発シート・プレートなどを配付しておりますので、ご利用ください。

ポイ捨て禁止

フンの放置禁止

<シート(一冊)>

【問合せ先】環境保全課環境美化推進係 電話 03-5722-9606



12月は地球温暖化防止月間です。
身近にできることから、
ライフスタイルを見直そう！

スプレー缶・ライター・カセットボンベの出し方

燃やさないごみの日 **注意**



燃やさないごみの日

スプレー缶・ライター・カセットボンベ類は、清掃車の火災原因になりますので、必ず使い切ってから、他のごみとは別の袋に入れて、「キケン」等の表示をしてお出しください。

【問合せ先】清掃リサイクル課計画普及係 電話 03-5722-9883

<エコマナークイズ(裏面)>

3-2-2 区民・事業者・区のパートナーシップの構築

《 区民・団体・事業者のパートナーシップによる環境施策の推進 》

協働による環境保全活動の推進に向けて、環境審議会を3回開催し、目黒区環境基本計画の重点プロジェクト、環境学習推進計画などについて検討を行いました。

また、区民や事業者などが参加し、地球温暖化対策について話し合う場となる地球温暖化対策地域協議会を2回開催しました。協議会の中では、地球温暖化対策地域推進計画の進捗状況の確認、目標に向けた効果的な取組みについて検討を行いました。

<環境審議会の開催内容>

回・日にち	議題・報告事項
第1回 平成24年7月30日	<ol style="list-style-type: none"> 1. 目黒区の生物多様性地域戦略策定に向けた取組みについて 2. みんなで選ぶ めぐろいきもの80選の実施について 3. 夏期における区施設等の節電対策について 4. 平成24年度における放射性物質への対応について 5. プール水の放射性物質検査の実施について 6. 雨水利用施設における雨水利用の再開等について 7. 平成24年度目黒区住宅用新エネルギー及び省エネルギー機器設置費用助成（前期募集分）の申請状況について
第2回 平成24年12月3日	<ol style="list-style-type: none"> 1. 環境審議会小委員会の設置について（案） 2. 平成24年度版めぐろの環境（環境報告書）の発行について 3. 平成24年夏期における区施設等の節電対策の実施結果について 4. 平成24年冬期における節電対策について
第3回 平成25年3月19日	<ol style="list-style-type: none"> 1. 目黒区環境学習推進計画について（案） 2. 「体感的な指標」の検討について 3. 「重点プロジェクトの展開」について（案）

平成25年度に実施する主な施策の内容

◇ 環境審議会や地球温暖化対策地域協議会を開催します。

トピックス

目黒区環境審議会とは…

平成12年12月に制定した「目黒区環境基本条例」第22条に基づき、区における環境の保全に関して必要なことを調査審議するためにおかれた区長の付属機関です。

環境基本計画に関することや環境の保全に関する基本的なことを話し合います。本会議は公開されており傍聴できます。また、会議録を目黒区のホームページでご覧いただくこともできます。

また、審議の効率的な運営を図るために小委員会を、専門的知識を必要とする議題を審議するために専門委員会を設置することがあります。

WEB

https://www.city.meguro.tokyo.jp/gyosei/keikaku/torikumi/shizen/kankyo_shingikai/index.html

トップページ>行政情報>計画・政策>目黒区の取り組み>自然・環境への取り組み
>環境審議会

トピックス

地球温暖化対策地域協議会とは…

区民、事業者、地域団体、学校、区など、幅広い分野の代表者がメンバーとなり、平成18年12月に設立されました。

平成19年度に「地球温暖化防止目黒行動宣言」を実施したほか、平成20年3月末策定の「目黒区地球温暖化対策地域推進計画」の案を取りまとめました。

今後、地域が一体となって地球温暖化防止の取組みを進めるため、さまざまな啓発活動を行っていきます。

WEB

https://www.city.meguro.tokyo.jp/kurashi/shizen/mondai/ondanka_taisaku/ondanka_kyougikai.html

トップページ>くらしのガイド>自然・環境・ごみ>環境保全施策の推進>地球温暖化対策>地球温暖化対策地域協議会

3-2-3 地域を越えた広域的な連携

《 他地域との連携による取組みの推進 》

「めぐろエコの森」は、地球温暖化対策におけるカーボン・オフセット²³を展望した事業の一つとして、平成22年度に友好都市である宮城県角田市の四方山の一角に創設されました。

平成24年度は、めぐろエコの森に植樹した樹木を生育させるために、生育の支障となる下草等の刈り払いを2回行いました。



〈めぐろエコの森全景〉

平成25年度に実施する主な施策の内容

- ◇ めぐろエコの森に植樹した樹木を生育させるために、下刈作業を行います。

²³ カーボン・オフセット：自らの温室効果ガス排出量を認識し、削減努力を行い、どうしても削減できない排出量をほかの場所での排出削減・吸収量等を購入すること又は活動等を実施することにより、その排出量の全部または一部を埋め合わせること。